

学校生活について

①生活にけじめをつける

- ア 身だしなみ…自然で清潔な服装を心がける。(制服・名札・上履き・ボタン・頭髪)
- イ 持ち物…学習に必要な物のみ。不要物は持ってこない。物を大切に使う。忘れ物をしない。
(明日の用意、宿題、提出物などをきちんと生活記録ノートに記入する)
- ウ あいさつ、言葉づかい…明るいあいさつ、しっかりとした言葉づかいを心がける。
- エ 時間…けじめをつけ、余裕をもって行動する。チャイム前着席、5分前行動を心がける。

② 思いやりの気持ちをもって行動する

- ア 相手の気持ちを考えて行動しよう…嫌がることをしない。気にしていることを言わない。
傷つけることを言わない。
- イ 困っている人を助けよう。
- ウ お互いに注意しあい、励ましあおう。

③ 自分の役割に責任をもつ

- ア 清掃当番、給食当番にしっかり取り組む。
- イ 係活動に責任をもつ。
- ウ 学校行事に一生懸命取り組み、良い思い出をつくる。

④ 服装について

基本的に、衣替え（制服切り替えの期間）は設定していません。気温や体調により、長袖・半袖など各自の判断で着用すること。ただし、入学式・卒業式・始業式・終業式・修了式については上着着用とする。(気候等に応じて着脱する場合があります。)

また、熱中症対策や新型コロナウイルス感染症対策等により、体育着での登下校を認める期間を設定。※別途お知らせをします。

制服 (儀式では必ず上着を着用する。)	上着	標準的な学生服		
	ズボン等	【ズボン】 ・ワンタックまで可 ・太いもの、ハイウエストは不可 ・ベルトは黒い皮(無地)	【スカート】 ・丈はひざ頭が隠れるようにする。(膝立ちして裾が床につく長さ)	【スラックス】
	ワイシャツ ブラウス	・白のワイシャツ、ブラウス。オープンシャツやカジュアル的なものは不可。 ・気温等に応じて、長袖もしくは半袖を着用。		
	ワイシャツ等の下	・体育着・肌着等のほか、白のTシャツ(ワンポイント可)。		
	靴下	・くるぶしがかくれるもの。白・黒・紺・グレーの単色でワンポイント、ライン入り、ハイソックスは可。 ・ルーズソックス、スニーカーソックスは不可。		

防寒のために着用するもの	コート等	<ul style="list-style-type: none"> ・素材は何でもよい（膝丈より短いもの） ・色はブラック、ネイビー、カーキ、グレー、シルバー ・部活動で認められたウィンドブレーカー（色は問わない）
	セーター カーディガン トレーナー	<ul style="list-style-type: none"> ・ブラック、ネイビー、グレーの無地（トレーナーのみワンポイント可） ・フード付き、ハイネック、タートルネックは不可
	手袋、マフラー ネックウォーマー	<ul style="list-style-type: none"> ・派手でないもの
	防寒用インナー	<ul style="list-style-type: none"> ・防寒用インナーは白のほか、ブラック、ネイビー、グレーも可。 ・スパッツは、ブラック、ネイビー、グレー。 ・無地で装飾のないものとする。
その他	通学バッグ	<ul style="list-style-type: none"> ・メインバッグはリュックとする。サブバッグはスクールバック・エナメルバック等。（部活動で使用するバッグを含む） ・紙袋、ビニール袋、カジュアルバッグは不可。
	靴	<ul style="list-style-type: none"> ・上履きは、学校指定のもの ・外履きは、運動靴（運動に適した全力で走れる紐靴） ハイカット、デッキシューズは不可

ア 自然で清潔な服装を心がける。

イ 制服には名札をしっかりとつける。上着のボタンはすべて留める。

ウ ワイシャツの第1ボタンは外しても可。（ブラウスは第1ボタンを留める。）

エ 教室授業は、指示のない限り制服で受けることを原則とする。

例外 体育着（ジャージ）で受ける授業に挟まれた授業

朝清掃後の1時間目の授業 体育のあとの授業は体育着でも可 など

オ 集会の場では原則として制服とする。

カ セーターなどを一番上に行っていることがないようにする。

防寒着としてジャージを着用するのは不可。

キ 登下校は原則として制服を着用。

⑤ 頭髪について

男女とも中学生らしい髪形とする。前髪は目にかからないこと。頭髪のリボンは不可。

髪留めは目立たないピン類とする。肩にかかる長い髪は結ぶ。（黒・紺・茶のゴム）。

横髪が垂れてくるときは、授業中に何度もかきあげたりしないよう、ピンで止める。

脱色、染色など手を加えないこと。パーマ、モヒカン、ラインなど特殊な髪型は不可。

⑥ 集団行動について

ア 時間に余裕をもって集合する。※5分前行動を心がける。

イ 集合したら私語はしない。

⑦ あいさつ・言葉づかいについて

ア あいさつをきちんとする。

イ 場所・相手・状況に応じた言葉遣いを心がける。

⑧ 持ち物について

- ア 名前を記入する。
- イ 学校生活に必要な物は持ってこない。※持ってきてしまった場合、先生に預ける。
(お菓子、貴重品、遊び道具、雑誌、電子辞書・携帯電話・お金など)
※どうしても必要な場合は制汗剤(無香料)の使用を認める。(トイレのみで使用)
ただし、スプレータイプは不可
- ウ リップクリーム不可。(ただし、薬用リップは可)
- エ 日焼け止め(無香料)教室で使用可(水泳の授業は使用不可)

⑨ 授業について

- ア チャイム前着席をする。
※移動教室・校庭などの授業では、特に遅れないようにする。
- イ 授業が終わったら、次の授業の準備を済ませてから、自分の用事を済ませる。
- ウ 授業で、体調が悪くなった場合は、先生に申し出る。
- エ 授業に遅れた場合は、静かに教室に入り理由を先生に報告する。

⑩ 職員室について

- ア 職員室に入る前にカバンを廊下に置き、服装を整えてから入る。名札を付ける。
- イ 職員室に入るときは、軽くドアをノックして『失礼します』と言う。
- ウ 職員室を出るときは、『失礼しました』と言う。
- エ 付き添いをつけずに、用事のある生徒だけが入室する。
- オ 職員室のコピーは使用できない。※印刷室は、許可なく入らない。

⑪ 校舎内の生活について

- ア 安全を考え、マナーを守って廊下を歩く。
- イ 先生の許可なく、他の教室に入らない。
- ウ 必要がない限り、他学年の教室の前に行かない。
- エ 特別教室からの帰りは東・中央階段を使用し、他学年の教室前を通らない。
- オ ベランダは使用しない。
- カ 先生方が使っている場所(会議室など)に入る場合は、ノックをして、『どうぞ』という返事があってからドアを開ける。入口で、自分のクラス・名前を大きな声で言い、『〇〇先生はいらっしゃいますか?』と聞き、用件を言う。
(先生の机の上等にあるものを持って行くときは、近くにいる先生にことわる。)
- ク トイレはお互いに気持ちよく使えるよう清潔に保つ。(使い方・雰囲気)

⑫ 弁当・水筒について

- ア 弁当や飲み物は自宅から持参する。登校途中に買わない。
- イ 忘れた場合は、家の人に持ってきてもらうか、先生に相談する。
※休み時間などに買いに行くのは不可。
- ウ 飲食は昼食時間帯に指示された場所で行う。
- エ 弁当や飲み物のゴミは自宅に持ち帰る。
- オ 飲み物は必ず水筒に入れて持参する。お茶・水・スポーツ飲料に限る。(炭酸飲料は不可)
※年間通して持ってきて良い。

⑬ 登校・下校について

- ア 8：25にはジャージか体育着に着替え（朝清掃がある日）、カバン等を所定の位置に置き、朝読書の準備をして座っている。
※朝練習後も絶対に遅れない。守れない場合は朝練を中止する場合もある。
- イ 寄り道をしない・通学路を守る。
- ウ 交通マナーを守る。道いっばいに広がって歩いたりしない。
- エ 自転車通学は不可。
※授業のある日に先生の指示で自転車を使う場合は、学校まで押してくる。
- オ 登下校時に、コンビニやお店などに立ち寄ったり、買い食いをしたりしない。
- カ 遅刻して登校した場合は、職員室に行き、学年の先生に登校したことを伝えてから教室に行く。
- キ 登校の後は下校時刻まで無断で校外に出ない。※事情がある場合は担任に相談する。

⑭ その他

- ア 清掃時の服装をきちんとする。
一番上は体育着またはジャージ。（ワイシャツの上にジャージも可）
下はジャージまたはハーフパンツ。（学生服のズボンの上にジャージを履くのは不可）
- イ 外履きと上履きの区別を正しくつける。
- ウ ゴミは積極的に拾う。
- エ 放課後、用事がないのに校舎内に残らない。
- オ 放課後は活動場所に荷物を持っていく。

家庭生活について

- ア 規律ある生活をおくる。
- イ 家の手伝いをする。
- ウ 外出時は家の人に行き先、メンバー、帰宅時間などを知らせておく。
- エ 外出時は交通ルールを守る。
- オ 生徒だけでの外泊はしない。
- カ 携帯等の端末の使用やSNSの使い方について、ネットトラブル等に巻き込まれないように、家庭内でルールを決め、適切に使う。

家庭からの連絡について

- 欠席、遅刻、早退の際の連絡は、保護者がFORMSで学校に連絡する。